

ラストワンマイル分野

起業支援、来月から本格化

ロジコンシェル(東京都中央区)の近藤正幸社長は、起業支援を行うプロジェクトニッポン(松谷卓也社長、新宿区)の運営組織「ドリームゲート」に設けられた「ラストワンマイル・シェアリングデリバリー部会」の部会長に就任、6月から物流業界の専門家として活動を開始する。近藤氏は「起業支援のプラットフォームは恐らく他に無い。荷主やお客さんを紹介することも想定しており、事業が軌道に乗るまでサポートしたい」と語る。

(沢田顕嗣)

法人・個人事業主問わず

ロジコンシェル社長

起業支援プラットフォームを提供するプロジェクトニッポンは、ドリームゲートに11の部会を設置。5月中にはサイト内に各部会のページが完成し、近藤氏は

物流業界の専門家として6月から本格的に起業の相談に乗る予定だ。近藤氏は2月、ラストワンマイル・シェアリングデリバリー部会の部会長に就任。軽貨物自動車での独立開業やB to C(企業-消費者)事業への参入を目指す物流事業者を含め、様々な要請に応じていく。ラストワンマイルやシェアリング

デリバリーの分野の起業予備軍だけでなく、副業や空き時間の有効活用を目的にデリバリーサービス業を検討している人も対象に、自身の知見や経験を伝えていきたい考えだ。現時点で同部会の活動趣旨に賛同しているアドバイザーは、物流技術管理士・



近藤社長

1級販売士の近藤氏をはじめ、行政書士、公認会計士、税理士の有資格者、並びにIT(情報技術)やマーケティングなどの分野で活躍する6人。これ以外にも司法書士、社会保険労務士、弁護士がメンバーに加わる予定となっている。

各界からアドバイザーが集い、会社設立、届け出、事業計画、税務・会計、集客、販促までワンストップで相談に応じ、法人と個人事業主を問わずに事業化を支援する。近藤氏は「物流、宅配、デリバリーの業界で起業したり、副業で物流・宅配に関わりを持ちたいと考える方が、増えていくよう支援したい。三井住友海上火災保険と三菱オートリースの協力も決まっている。月に最低1社は起業させたい」と熱を込める。